Fureai Seikyo Hospital

在宅療養支援病院として
もっと、地域の支えになる

医療生協さいたま生活協同組合　埼玉民医連

ふれあい生協病院

Fureai Seikyo Hospital

ふれあい生協病院を語る4つのキーワード

01
外来診療
かかりやすさと専門性を両立、
地域の健康を支える外来診療

02
地域包括ケア病棟
住み慣れた自宅に帰るために、
医療・介護をつなぐ退院支援

03
在宅療養支援
地域のネットワークで、
24時間365日の在宅医療

04
健康増進センター
スムーズな健診で、
地域の健康づくりの拠点

ふれあい生協病院の理念

［私達の医療理念］

人権をまもり、健康なくらしに役立つ医療を、地域とともにつくります。

［理念に基づく行動］

医療が保障される社会づくり
個人が尊重され、社会的不平等のない医療･福祉制度の実現をめざします。最大の環境破壊である戦争に反対し、平和と環境をまもります。

私たちの医療の目的と姿勢
すべての人々が、健康に生き、尊厳をもって療養できるよう支援します。利用者によりそい、自律を育み、安全･安心で最適な医療・介護を行います。

医療従事者としての成長
科学的視点と高い倫理観をもち、医学の成果と社会の進歩に学びます。地域のなかで、育ちあう喜びとやりがいを感じられる職員に成長します。

病院概要

診療科目／内科、循環器内科、糖尿病内科、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、小児科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科

病床数／54床（地域包括ケア）

01
外来診療

埼玉協同病院の外来機能の大半を移転。コンパクトかつ機能的な外来で、紹介状がなくても選定療養費はかかりません。

かかりやすさと専門性を両立

当院は内科、小児科、外科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科の7つの診療科と循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、腎臓内科、脳神経内科、甲状腺科等の予約専門外来があります。
かぜや腹痛などの急な体調不良でもかかりやすく、紹介状をお持ちでない方や予約がない方も安心してご利用いただけます。もしもの時は埼玉協同病院の救急機能と連携し、患者様の診療情報を共有しながら適切に対応しています。

ICTを活用した外来

受付窓口や、待合室、診察室をフロア毎にコンパクトにすることで、患者様の院内移動の負担軽減や待ち時間の削減を進めています。また、最新の電子カルテと番号呼出機能を活用し、患者様のスマートフォンとも連携しながらお呼び出しや予約確認が行えるシステムを整えています。

02

地域包括ケア病棟（54床）

医療や介護が必要になっても､可能な限り､その人が住み慣れた地域で暮らし続けられる安心をサポートしています。

急性期から在宅療養までをつなぐ

当院の地域包括ケア病棟は、急性期の治療が終了してもすぐに自宅（施設）に退院する事に不安がある、在宅復帰に向けてもう少しリハビリテーションがしたい、在宅療養や介護施設に入所中で病状が悪化し一時的な治療を必要とする方々を対象としています。

在宅復帰にむけた退院支援と調整

リハビリテーションや栄養相談などを実施し生活環境を整えます。患者様やご家族がどのような生活を送りたいのかを一緒に考え、社会資源の活用などを具体的に調整。介護者が自宅での介護が一時的に困難になった場合、短期間入院できるメディカルショートステイも可能です。

法人内の連携で生活支援

埼玉協同病院、老人保健施設みぬま、ケアセンターきょうどう、近隣の3つの生協の診療所（川口・さいわい・浦和民主診療所）とふれあい生協病院が一体となって地域や他事業所との連携を強化し、ワンストップで患者様の療養・生活を支援しています。

03

在宅療養支援

在宅療養支援病院として、訪問看護、居宅介護支援事業所と連携して、24時間・365日患者様の在宅医療を支えています。

在宅療養支援病院としての役割

患者様が住み慣れた地域、ご自宅でその人らしく生活していけるように、患者様、ご家族のご意向に添って医療を提供しています。人工呼吸器、気管切開、胃瘻など医療行為がある方でも、訪問看護、居宅介護支援事業所とも連携し、可能な限りご自宅で過ごせるように支援します。

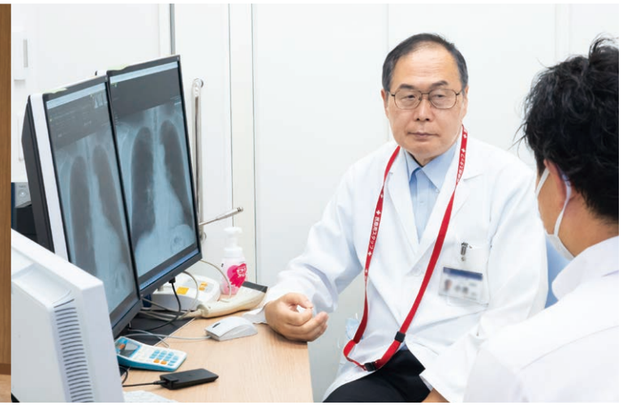
地域包括ケア病棟埼玉協同病院とも連携

医療行為があり、介護施設でのショートステイの利用が困難な方も、ふれあい生協病院地域包括ケア病棟を利用できるように調整し、介護者の負担が軽減できるようにします。体調が悪いときも、患者様の症状によっては、埼玉協同病院への受診の調整をします。

その人らしい最期が迎えられるように

日頃からACP※（アドバンス･ケア･プランニング）に取り組み、その人が望む、医療やケアを受け、その人らしい最期を迎えられるように支援します。

※ACP（アドバンス・ケア・プランニング）とは、もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて、あなた自身が前もって考え、あなたが信頼できる人たちと繰り返し話し合い、それを共有する取り組みのこと



04 健康増進センター

健康診断や、地域の保健予防活動など、地域の健康づくりを推進する拠点、それが健康増進センターです。

健康づくりをサポートする

当院の健康増進センターは、健康診断専用のエリアで、人間ドック、特定健康診査、定期健康診断、生活習慣病予防健診など、毎日約150名の健康診断を実施し、皆様の健康づくりをサポートしています。

早期発見・早期治療、がん検診が充実

大腸がん・肺がん・胃がん・乳がん・子宮がん（女性専用エリア）・前立腺がん検診が1日でできます。近年、がんに対応した検査が各種ありますが、当院では科学的根拠に基づいたがん検診のみをおすすめしています。

ワンフロアでスムーズな健診

2023年8月に新しくなった当センターは、これまでの1.5倍の面積で、開放感があり、検査機器も一箇所にまとめてスムーズに受診することが可能になりました。女性に配慮し、女性専用の検診エリア、待合スペースも備えています。

当院のネットワーク

地域包括ケア時代に輝く病院群へ

ふれあい生協病院では、近隣の埼玉協同病院、老人保健施設みぬまの連携を生かしつつ、地域の診療所や介護施設とともに、患者様の生活に寄り添う在宅医療や介護サービスを提供します。

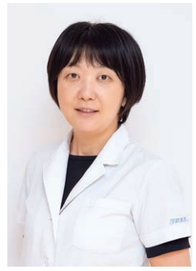
組合員活動

健康づくりとまちづくり

医療生協さいたまでは、組合員が地域で健康づくりやまちづくりの活動を行っており、ふれあい生協病院のある川口市には、31の支部があります。

体操やウォーキングを行う健康ひろば、組合員の交流を行う安心ルームなど様々な活動を楽しく行っています。

地域住民の健康と生活を支える病院に



院長　山田 歩美

ふれあい生協病院は、急性期医療を担う埼玉協同病院と連携して、地域包括ケア病棟、訪問診療、外来や健診機能を備えた、地域のハブとなる病院を目指しています。困ったときに相談にのれる最初のよりどころとして、また、最期まで自宅で過ごしたいという終末期の患者さんのよりどころとして、患者さんの知る権利、自己決定権を尊重した医療を行います。地域や組合員のみなさんの期待に応えられるふれあい生協病院をつくっていきます。

Fureai
Seikyo
Hospital

医療生協さいたま生活協同組合　埼玉民医連

ふれあい生協病院

https://fureai-hp.com/

〒333-0831
埼玉県川口市木曽呂1302-1
TEL 0570-00-4771

2025.07